

## Ⅱ．結果の要約

### 1．出生数は減少

出生数は7,516人で、前年の7,866人より350人減少した。

出生率（人口千対）は7.5で、前年の7.8を下回った。

合計特殊出生率は1.36で、前年の1.41を下回った。

### 2．死亡数は増加

死亡数は11,736人で、前年の11,679人より57人増加した。

死亡率（人口千対）は11.7で前年の11.6を上回った。

死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患、第3位は肺炎であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ28.8%、16.9%、9.9%となっている。

### 3．自然増加数は減少

出生と死亡の差である自然増加数は-4,220人で、前年の-3,813人より407人減少した。

自然増加率（人口千対）は-4.2で前年の-3.8を下回った。

平成10年以降は、毎年死亡数が出生数を上回っている。

### 4．死産数は減少

死産数は191胎で、前年の223胎より32胎減少した。

死産率（出産千対）は24.8で、前年の27.6を下回った。

### 5．婚姻件数は減少

婚姻件数は4,708組で、前年の4,902組より194組減少した。

婚姻率（人口千対）は4.7で、前年の4.9を下回った。

### 6．離婚件数は減少

離婚件数は2,028組で、前年の2,174組より146組減少した。

離婚率（人口千対）は2.03で前年の2.16を下回った。